

# 令和5年度 松江市立皆美が丘女子高等学校 女子高だより 第1号

女子高だよりは女子高の“今”を  
皆さまにお届けします

発行日 令和5年4月20日(木)

We are the champions

校長 中村 訓子

Queenという伝説のロックグループがあります。1971年に結成され、今でも多くの曲が人々に親しまれていますが、その代表作の一つに「We are the champions」という曲があります。

「チャンピオン」は、普通は優勝者と訳されますが、もう一つ、「チャンピオン」には、主観・主張などの擁護者、弱い者の味方という意味があります。ちなみにオックスフォード英英辞典には

「a person who fights for, or speaks in support of, a group of people or a belief」とありました。

自分の持てる力を尽くして勝ち上がった者だけでなく、誰かのために何かを守るために、あるいは信念のために闘う者もまたチャンピオンと呼ばれるのです。

私たちの女子高が、ジェンダーフリーのこの時代に敗れて存在することの一つの意義は、例えば、声を上げることでできない誰かのために闘う力をつけるということにあると思っています。

戦火の中で、非人道的に扱われる少女たちがいる。古い慣習の中で、学ぶことを止められた女性たちがいる。女性であるということで、活躍の道を閉ざされた人がいる。

虚けられ、苦難の道を歩んでいる人たちの痛みを我がことと感じる感性をもって、そういう人たちの「チャンピオン」になること。そのための力をつけること。これこそが、創立70周年を迎える本校の使命であると考えます。

教室での学びも、部活動での学びも、校外学習での学びも、その先は自分自身も含めて誰もが生きやすい新しい時代を創っていくことにつながっていきます。

Queenのボーカル、フレディ・マーキュリーはこんな風に歌います。

「We are the champions, my friends, And we'll keep on fighting 'till the end.」

(私たちこそがチャンピオンだ、友よ、そうだろう。そして、私たちは闘い続けるんだ、最後まで。)

校名を「松江市立皆美が丘女子高等学校」と変更して3年目に入りました。創立以来の伝統の上にこれからの社会を創っていく人を育てる学校として、この数年大事にしてきた「Challenge」と「Change」を更に進めて、それぞれが、友情と道徳の上に立って、誰かの、あるいは何かの「Champion」となる学びを作ってまいりたいと思います。

4月11日(火)に令和5年度入学式を挙行了  
しました。新入生105名が真新しい制服に  
身を包み、緊張した面持ちで高校生活をスタート  
させました。

## 令和5年度 入学式

校長式辞

松江市長上定昭仁様祝辞

PTA会長祝辞

新入生決意のことは

在校生代表歓迎のことは

新入生代表の生徒が「授業は難しいのか、部活動についていけるだろうか、慣れない通学は大丈夫かなど不安は沢山です。長いようで短い3年間の高校生活で、今日出会った仲間たちと共に学び、日々自分たちの言動に責任を持ち、精一杯楽しみ尽くしたいと思います。」と誓いのことは述べました。

4月12日(水)に生徒会・家庭クラブ入会式を行いました。  
入会式では、それぞれの執行部員たちによる挨拶のあと、今年度の年間目標が発表されました。

## 生徒会・家庭クラブ入会式

生徒会入会式

家庭クラブ入会式



その後行われた部活動紹介では、すべての部が新入生獲得のため様々なパフォーマンスを披露しました！

## チュータリング

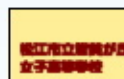
4月13日(木)に第1回チュータリングを行いました。  
チュータリングとは、2・3年生の有志の生徒たちが新入生に高校生活をうまくスタートすることができるよう支援する制度です。この役割を「チューター」、活動を「チュータリング」と呼びます。



チューターになった生徒たちは、今回は松江市立皆美が丘女子高校生としての心構えや校内案内、学校生活など様々なことについて指導しました！



発行元



住所 松江市西尾町540番地1

TEL 0852-39-0216 (事務室)

0852-39-0217 (職員室)

FAX 0852-39-0829

URL

<https://minamigaoka-girls-hs.matsue.ed.jp/>